

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 15 日	
奈良県知事 殿	
提出者	
住 所 大阪市北区梅田3丁目3番5号	
氏 名 大和ハウス工業株式会社 本店 常務執行役員本店長 浦川竜哉	
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）	
電話番号 06-6342-1240	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	大和ハウス工業株式会社 本店
事業場の所在地	奈良県管轄区域内
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	工事完成高 169,462百万円
③ 従業員数	全従業員 1,241名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・解体工事 がれき類（コンクリート塊、アスコン塊）、木くず→再生処理業者に委託して、再生砕石、チップ（合材用、燃料用）として再資源化・新築工事（住宅系当社商品） 現場にて建設産廃を19品目に分別し当社奈良工場に一括して集め品目別に再生処理業者に委託し再資源化・新築工事（一般建築） 現場にて建設産廃を分別しリサイクル可能な品目については再生処理業者に委託して再資源化

（日本産業規格 A列4番）

（第2面）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別紙通り (別表1、別表2)			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度 (令和 6 年度) 実績】 ※別紙通り		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・ 住宅系に於ける当社商品の工業化		
②計画	【目標】 ※別紙通り		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 上記の取組に加え、店舗建築に於ける当社商品の採用 ・ プラスターボードのプレカット化		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 住宅系新築工事では 19 品目に分別 ・ 建築系新築工事では 7 品目に分別		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 上記の分別を継続		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6年度）実績】 ※別紙通り		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。 ・毎年、委託先処理業者の現地審査を実施している。 		

②計画	【目標】	※別紙通り	
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・可能な限り優良認定処理業者を選定する。 ・委託処理業者への現地審査は継続する。		
※事務処理欄			

別紙) ※それぞれの欄で、記入欄の数が少ない等の理由で記入できなかった内容を記入
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 (奈良県別表)

○ 現状 前年度(令和6年度) 実績

単位 t

産業廃棄物の種類	0600 廃プラスチック	0700 紙くず	0800 木くず	0900 繊維くず	1200 金属くず	1300 ガラスくず、コン クリートくず及 び陶磁器くず	1500 がれき類	0200 汚泥
排出量	44.04	12.88	56.88	0	1.23	72.92	346.83	2,870.00

○ 計画 目標

単位 t

産業廃棄物の種類	0600 廃プラスチック	0700 紙くず	0800 木くず	0900 繊維くず	1200 金属くず	1300 ガラスくず、コン クリートくず及 び陶磁器くず	1500 がれき類	0200 汚泥
排出量	39.64	11.59	51.19	0	1.11	65.63	312.15	2,583.00

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

○ 現状 前年度(令和6年度) 実績

単位 t

産業廃棄物の種類	0600 廃プラスチック	0700 紙くず	0800 木くず	0900 繊維くず	1200 金属くず	1300 ガラスくず、コン クリートくず及 び陶磁器くず	1500 がれき類	0200 汚泥
全処理委託量	44.04	12.88	56.88	0	1.23	72.92	346.83	2,870.00
優良認定処理業者への 処理委託量	15.98	0.04	4.88	0	0.33	4.86	1.52	2,870.00
再生利用業者への 処理委託量	12.08	12.88	56.88	0	1.23	68.42	346.83	2,870.00
認定熱回収業者への 処理委託量	30.24	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 計画 目標

単位 t

産業廃棄物の種類	0600 廃プラスチック	0700 紙くず	0800 木くず	0900 繊維くず	1200 金属くず	1300 ガラスくず、コン クリートくず及 び陶磁器くず	1500 がれき類	0200 汚泥
全処理委託量	39.64	11.59	51.19	0	1.11	65.63	312.15	2,583.00
優良認定処理業者への 処理委託量	14.38	0.04	4.39	0	0.3	4.37	1.37	2,583.00
再生利用業者への 処理委託量	38.74	11.59	51.19	0	1.11	61.58	312.15	2,583.00
認定熱回収業者への 処理委託量	27.22	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0

事業所	事業所長	【適正処理の推進】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 遵法性の確認 ・ 委託基本契約書の締結
	事業部廃棄物管理責任者 (各工事部門責任者)	【適正処理の推進】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物処理業者等の現地審査 ・ 廃棄物処理系統図の作成 ・ 委託基本契約書の作成 ・ 現場指導 (分別、保管管理等) ・ 廃棄物管理状況の確認 ・ 行政対応 (報告書類の作成等) 【3 Rの推進】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 改善施策の実施
	住宅系工事部門・建築系工事部門	【適正処理の推進】 <ul style="list-style-type: none"> ・ マニフェスト運用管理 ・ e i システム運用管理 ・ 現場指導 (分別、保管管理等) 【3 Rの推進】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 改善施策の実施

